

安田中世墓(寺脇)

安田中世墓は伊賀市の南部、阿保小盆地を流れる木津川右岸の丘陵斜面にあり、宝厳寺の裏山にあります。宝厳寺は鎌倉時代の史料にその名が見える寺院で、平安時代に作られたと考えられる木造十一面観音立像(国指定文化財)をはじめ、寺院周辺には中世にさかのぼる石仏などがあります。

安田中世墓は、昭和62(1987)年、発掘調査が行われました。その結果、蔵骨器(遺骨を納めた壺や甕)を埋納した円形の小土坑が確認されました。



▲位置図 (S = 1/25,000)



▲蔵骨器の出土状況

蔵骨器としてもちいられた壺や甕は室町時代頃に常滑や瀬戸、信楽で焼かれたものです。また、土坑の周辺からは銅銭や土師器の皿なども見つかっています。これらの遺物は青山公民館の三階ロビーに展示されており、当時の信仰や故人への弔いの気持ちをうかがうことができます。

伊賀市内では30以上の中世墓が確認されており、当時の葬送や人々の信仰をうかがうことのできる貴重な資料といえます。

生涯学習課文化財室 ☎22・9681



発行日 平成18年8月1日  
 発行 伊賀市  
 〒518-8501  
 三重県伊賀市上野丸之内116番地  
 編集 企画振興部広聴広報課  
 ☎0595-22-9636  
 伊賀市ホームページ：  
<http://www.city.iga.lg.jp/>

ひとが輝く 地域が輝く  
 ~住み良さが実感できる自立と共生のまち~  
 伊賀市 IGA CITY

プールに飛びかう水しぶきと子どもたちのはしゃぎ声

7月1日と2日に『プールで夏っ得!! 無料開放感謝祭』が開催され、阿山B&G海洋センターと大山田B&G海洋センターのプールが無料で開放されました。

家族連れや友だち同士など、たくさんの方が訪れ、ビート板を使って泳いだり、ビーチボールで遊んだりと楽しみました。

水のかけ合いをしながら、子どもたちは「冷たい!」と声を上げてはしゃいでいました。

